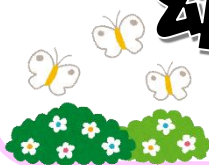


# 幼児教育センターだより



富山県教育委員会 教育みらい室 小中学校課  
富山県幼児教育センター

いよいよ令和6年度がスタートしました。今年度も、「幼児教育の質の向上を図る」ことを目指し、県内の幼児教育施設及び架け橋期の子どもたち、先生方のお力となるよう精一杯取り組みます。

## 富山県幼児教育センター スタッフ紹介

センター所長 副所長  
指導主事 3名  
幼児教育スーパーバイザー 3名  
幼児教育アドバイザー 7名  
幼児教育推進リーダー 47名  
計 70名



後列:幼児教育アドバイザー  
前列:幼児教育スーパーバイザー

このほかに、  
推進リーダー  
育成研修を受  
講される方が  
8名います。



スーパーバイザーやアドバイザーは、幼児教育施設訪問研修で園・所を訪問し、保育者のみなさんにお話を聞かせていただいたり、語り合ったりできることを、とても楽しみにしています。短い時間の訪問ですが、共に学び、質を向上させていきましょう！

主な予定の他にも、  
今後、メール等でお  
知らせする研修会  
等があります。お楽  
しみに！






## 〈令和6年度の主な予定〉

- 5月 市町村連絡協議会(7日)  
第1回幼児教育推進連絡協議会
- 6月 訪問研修開始(～10月)  
園長等運営管理協議会(27日)
- 7月 保育技術協議会(2日)  
幼児教育・小学校教育の円滑な接続推進研修会  
(30日)  
園内研修充実のための研修会(31日)
- 8月 保育技術協議会(2日)  
幼児教育研究協議会(23日)
- 10月 園長等運営管理協議会(17日)  
第2回幼児教育推進連絡協議会
- 11月 地区別幼児教育・小学校教育接続研修会
- R 1月 園内研修充実のための研修会(8日)



幼児教育センターの3名の指導主事で、以下のように業務を分担しています。ご質問等がある場合は、いつでもご連絡ください。☎076-444-4495（幼児教育センター直通）

	有島指導主事 	小林指導主事 	稲場指導主事 
主な担当業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育センターに関する事</li> <li>・幼児教育県関係部局連絡会議に関する事</li> <li>・幼児教育関係団体との連絡調整に関する事</li> <li>・幼児教育推進連絡協議会に関する事</li> <li>・幼児教育スーパーバイザー、アドバイザー及び推進リーダー等の活用、研修に関する事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育・小学校教育の接続推進に関する事</li> <li>・幼児教育市町村担当者連絡協議会に関する事</li> <li>・市町村幼児教育担当者連絡協議会等、市町村との連携に関する事</li> <li>・保護者啓発リーフレットの作成、配布に関する事</li> <li>・幼稚園教育に関する事（新採研、県教委主催研修等の研修を含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育施設訪問研修に関する事</li> <li>・訪問研修からの学びを語る会に関する事</li> <li>・園内研修充実のための研修会に関する事</li> <li>・幼児教育研究委員会(旧：幼稚園教育調査研究委員会)に関する事</li> <li>・幼児教育研究協議会に関する事</li> <li>・実態調査等に関する事</li> <li>・文部科学省等からの周知文書の発出に関する事</li> </ul>
部会	リーダー活用部会	幼児教育・小学校教育 接続部会	幼児教育施設訪問等研修部会

## 幼保小の円滑な接続について

—「架け橋期」について—

幼…幼児教育  
※保…保育  
小…小学校教育  
を表します。

☆「架け橋期」とは

義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間のことを指します。

「架け橋期」は

- 生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期
- 義務教育開始前となる5歳児は、それまでの経験を生かしながら新たな課題を発見し、新しい方法を考えたり試したりして実現しようとしていく時期であり、また、義務教育の初年度となる小学校1年生は、自分の好きなことや得意なことが分かっていく中で、それ以降の学びや生活へと発展していく力を身に付ける時期です。

幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き（初版）より



新しい年度が始まって、架け橋期の子ども様はどうか？わくわく、ときどきしているのでしょうか？もしかしたら、めそめそ、しくしくしている子どももいるかもしれません。

どの子どもにとっても、毎日が学びの連続です。周りにいる大人のあたたかい笑顔で、子どもたちが安心して過ごせる園・所・学校にしていきたいと思います。